

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当

昭和54年7月16日 第15報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Aphanothece clathrata</i> *	420		○
(藍) <i>Aphanothece</i> sp.*	20		
(藍) <i>Merismopedia</i> sp.*	20		
(黄) <i>Botryococcus braunii</i>	1280	○	
(珪) <i>Melosira granulata</i>	120		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	140		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	40		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	60		
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	20		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i>	20		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	2560	◎	◎
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subprorum</i>	20		
(藍) 藍藻綱	460	9.7	6.6
(黄) 黄緑藻綱	1280	27.1	3.3
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	300	6.4	6.9
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	60	1.3	3.0
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	2620	55.5	80.2
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	4720	総体積	3.44E+06
種 類 数	12	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし * 印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Pediastrum biwae</i>	2560

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
黄緑藻綱	<i>Botryococcus braunii</i>	1280

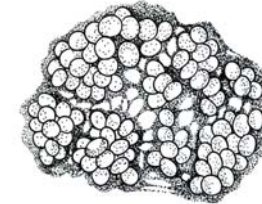
植物プランクトン第1優占種



Pediastrum biwae
(ビワケンショウモ)
緑藻綱

16, 32, 64細胞からなる群体を形成する。各細胞は1本の角状突起を持ち、突起同士が対をなすのが特徴である。琵琶湖の固有種とされ、ビワケンショウモと呼ばれている。

植物プランクトン第2優占種



Botryococcus braunii
(ボツリオコックス)
黄緑藻綱

細胞は卵形で不規則な群体を形成する。小群体が透明な糸状物で連なって大群体を形成する。